



杉の子

令和 4 年 2 月 28 日(月)
見附市杉澤町 3561 番地
TEL 0258-62-0314

[http:// www.mitsuke-ngt.ed.jp/~mdaini/](http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~mdaini/)

教育目標 「学びを高める子ども」



言葉のもつ力 - ふるさとの言葉とオリンピックから - 校長 本多 真人

不思議なものです。自分自身のことを思い返してみると、場所によって自分の話す言葉がつつい変わってしまうことがあります。私は佐渡島出身です。お盆や年末年始には島に帰省します。ここ見附や自宅のある長岡にいる時はそうではないのですが、新潟のフェリーターミナルに着き、フェリーに乗船すると、話す言葉がいつの間にか佐渡の方言(佐渡弁)になってしまいます。

佐渡弁は単語だけでなく、イントネーションもこちら(本土・越後)と異なり、関西と同じです。先日、江戸時代からの佐渡金山が世界文化遺産登録へ推薦されたことなどから、佐渡は江戸(東京)とのつながりが大きいと捉えられがちですが、実は古くから京都など関西と船を使った往来が多くあり、文化的な結びつきがとても深かったのです。このことは、同じ新潟県でも佐渡と越後では文化的な違いがあることの要因の一つとなっています。そんな島の中で、両親、祖父母、親戚、地域の方が話す佐渡弁を幼い頃から毎日聞いて育ったためなのでしょう。フェリーに乗ると無意識に佐渡の言葉で話してしまいます。

毎日聞かされて育った言葉の影響力はとても大きいことを実感してしまいます。

冬のオリンピック北京大会が終わりました。日本選手団は史上最多のメダルを獲得し、男子スノーボードハーフパイプ・平野歩夢選手の優勝(金メダル獲得)など、新潟にゆかりのある選手たちが大活躍しました。大会期間中、日本代表選手が競技中やインタビューで話す言葉がマスコミ等で話題になりました。その中で私が一番印象に残っている言葉は「ナイスうー!」です。カーリング女子日本代表 ロコ・ソラーレの吉田知那美選手が試合中にチームメイトに掛けて

いた言葉です。ショットを決めた時、また勝利を決めた瞬間など、要所で響き渡っていました。テレビから「ナイスうー!」が聞こえてくると、なぜか気持ちが明るくなりました。実際、チームでスキップを勤めた藤沢五月選手も「(吉田選手が) ポジティブな言葉をかけてくれて、最後まで勝ちを信じられた」と、振り返っていました。苦しい状況下で気持ちを前向きにしたり、チャンス時に更にアグレッシブになるよう気持ちを高めたりする「ナイスうー!」は名言でした。選手たちのものの見方が肯定的プラス思考になっていく様子が伝わってきました。

言葉は人と人との心をつなぐ大切なツールです。言葉で心は大きく動きます。また、考え方や生き方にまで作用することもあります。特に大人が子どもにける言葉には大きな影響力があります。大人が佐渡弁を話せば子どもも佐渡弁を話すようになるように、大人が否定的な言葉を多用すれば子どもも否定的な言葉をたくさん使うようになります。また、大人が肯定的な言葉をたくさん使えば、子どもは気持ちが明るくなってやる気になります。大人の言葉は子どもにうつるようです。子ども自身が考えたり、内面を豊かにしたり、決定したりできる言葉がけは、子どもに自己肯定感を育み、自分に自信がもてるようになると思われます。言葉は大きな力をもっています。子どもにとってプラスになる言葉がけを大切にしたいものです。

いよいよ3月です。3月、学校は卒業・修了に向けた活動がたくさんあります。「ありがとう」「うれしいね」など、あたたかい言葉があふれる時季です。希望に満ちた締めくくりにしていきます。



2月 第二小点描アラカルト

2月4日 スキー教室八海山麓スキー場



全校で南魚沼市の八海山麓スキー場へスキー教室に出かけてきました。朝は雲間から薄日が差す程度でしたが、午前のレッスンが始まると青空が広がり、リフトを降りると、眼下には真っ白な魚沼盆地が広がりました。絶好のコンディションでした。スキースクールの指導員の方々、地域・保護者ボランティアの皆様方等、たくさんの方々にお力添えをいただき、子どもたちは楽しく真剣に学習に取り組み、グングンと上達することができました。自転車の運転、水泳、そしてスキーは一度できるようになると、生涯を通して楽しむことができる（できなくなることはない）と聞いたことがあります。コロナ禍の中でしたが、お陰様で、栃尾、南魚沼と合計3回スキー場で学習することができました。子どもたちは出かける度に上達していき、スキーが好きになりました。来シーズンが楽しみです。ご協力・ご支援大変ありがとうございました。

一年間、生活科や総合的な学習の時間に学んだことを発表する「学習発表会」を開催しました。1・2年生は生活科の地域探検で見つけたことを、3・4年生は総合的な学習の時間に行った刈谷田川の水生物調査と学区の旧村松街道沿いに点在する石碑、石仏、祠について調べたことを、5・6年生は職場見学をして、働くことや職業について調べたことを発表しました。皆、学校をとび出し、地域の人・もの・ことに触れる中で感じたことや考えたことを話してくれました。「心が動かされたこと」が次々発表された素晴らしい「学習発表会」でした。

2月15日 学習発表会



3月 主な行事予定

- | | | |
|---------------|----------------|----------------|
| 2日(水) ALT 来校 | 14日(月) 月例漢字テスト | 23日(水) 終業式 |
| 3日(木) 6年生を送る会 | ALT 来校 | 授業4時間 |
| 4日(金) 全校朝会 | 15日(火) 地区子ども会 | 給食後放課 |
| 7日(月) 集金日、 | 21日(月) 春分の日 | 24日(木) 卒業証書授与式 |
| 期末大清掃(~11日) | 22日(火) 授業4時間 | 25日(金) 離任式 |
| 10日(木) 委員会 | 給食後放課 | 春休み(~4月6日) |

